

主なイベント等の開催結果

H25.10.17
経営会議資料4
(総務部)

平成25年9月

イベント等の 名 称	市民見学会			
日 時	平成 25年 9月 26日(木) 10時20分～15時30分			
場 所	コミュニティガーデン見学(アカシヤ幼稚園周辺)→消防署→給食センター(昼食)→ (株)美唄未来開発センター→(株)ベールドノール (市の大型(交流)バスを使用)			
主催、後援等 (担当課・グループ名)	企画課政策・情報グループ		(担当課・グループ名) 企画課政策・情報グループ	
参加者	人数	9人(60～70代女性)	参加対象	20歳以上の市民
実施内容	(目的) 市民と行政による地域コミュニティや安心安全のまちづくりに関連のある現場や施設を見学し、身近なところから市政に対する理解と関心を深めていただくことで、市民参加による市政の推進を図ることを目的とする。 (内容) 今回は「暮らしの安全と地域コミュニティ」をテーマに5カ所をまわりました。 ■コミュニティガーデン(アカシヤ幼稚園周辺) 当事業について、都市整備課から説明を受け、アカシヤ幼稚園周辺を歩きながら道路わきの花壇を見学しました。市民と行政が取り組む花や緑あふれる花壇づくりについて、積極的な質問が出るなど、興味をもって見学していただきました。 ■消防署 通信室の新設備を見学し、119番通報のかけ方や仕組みについての説明を受けた後、AEDの概要と使用方法についての簡易講習を受けました。 最後には、救急車の車両見学を行い、車内の救急医療設備を見学していただきました。 ■学校給食センター 給食の役割や実施状況などについて説明を受けたあと、実際に給食(チキンカツ丼・グリーンサラダ・牛乳)を試食しました。衛生面上、実際に調理場へ入ることが出来ないため、調理の仕方や搬送、搬送後の食器の片付け方など、給食センターでの一連の流れはDVDを見ながら説明していただきました。(昼食代は牛乳込で260円) ■株式会社 美唄未来開発センター 会社の概要について説明を受けたあと、サーバー室と雪冷房システムの導入に向けて動いている様子を見学しました。 最後に大型アンテナを見学し、美唄市が日本における重要な情報基地の拠点として活動している点について説明していただきました。 ■株式会社 ベールドノール 会社の概要について説明を受けたあと、エッチングガラスの技法や作品をショールームで見学しました。一連の製造過程を学び、実際に触れることのできる作品を手取るなど、楽しみながらガラス加工技術の高さを体験しました。			

●過去の実施状況

	テ ー マ	見 学 場 所	参加者数
平成24年度	自分の身の回りでは	(株)道央メタル、給食センター、桂沢浄水場	14名
平成23年度	資源の再生と活用	美唄浄水場、アルデビアツツァ、日本理化学工業、給食センター、リサイクルセンター、南美唄福祉工場	16名

●昭和46年から毎年実施している。

主なイベント等の開催結果

H25.10.17
経営会議資料4
(総務部)

平成25年10月

イベント等の名称	札幌大谷大学芸術学部音楽学科 ワークショップ(体験型講座) & ミニコンサート ～美唄サテライト・キャンパス(地域と大学の連携による協働事業)～		
日時	平成25年10月5日(土) 13時00分～17時30分		
場所	ワークショップ(体験型講座): 美唄中学校 ミニコンサート: 木管5重奏…美唄中学校、コアびばい(ふれあいサロン)、ゆ〜りん館 金管楽器…美唄中学校、コミュニティホーム美唄、生協(玄関横)、ゆ〜りん館		
主催、後援等 (担当課・グループ名)	札幌大谷大学芸術学部音楽学科 美唄サテライト・キャンパス運営協議会		(担当課・グループ名) 総務部企画課(政策・情報グループ) 教育委員会生涯学習課(生涯学習グループ)
参加者	人数	ワークショップの参加者 : 88名 ミニコンサートの観覧者 : 約390名	参加対象 ワークショップ: 中央小学校、東小学校、 美唄中学校、美唄尚栄高校 ミニコンサート: 一般市民
実施内容	(目的) 市内小中学校・高校の吹奏楽部と札幌大谷大学芸術学部音楽学科との交流を通じて、音楽活動への支援や技術の向上を図るとともに、市民が気軽に音楽に親しみ、生活のうらおいを高める機会を創出する。 (内容) (1) ワークショップ(体験型講座) / 13:00～14:15 内 容: クラリネット、ホルン、パーカッションなど12楽器毎に分かれて、生徒に対して技術指導 講 師: 札幌大谷大学芸術学部音楽学科 倉橋専任講師、学生(13名) 対 象: 総勢 88名 中央小学校(22名)、東小学校(22名)、美唄中学校(38名)、美唄尚栄高校(6名) ※参加申込のあった学校を対象に実施。 場 所: 美唄中学校 (2) ミニコンサート / 14:15～17:30 内 容: 木管5重奏と金管5重奏に分かれて、市内でミニコンサートを開催 場 所: 美唄中学校、コアびばい、コミュニティホーム美唄、生協、ピパの湯ゆ〜りん館 観覧者: 総計約390名 美唄中学校(約100名)、コアびばい(約70名)、コミュニティホーム美唄(約90名)、 生協(約50名)、ピパの湯ゆ〜りん館(木管 約40名、金管 約40名)		

イベント等の名称	札幌大谷大学芸術学部音楽学科 ウィンドオーケストラ美唄公演 ～美唄サテライト・キャンパス(地域と大学の連携による協働事業)～		
日時	平成25年10月6日(日) 14時00分～15時30分		
場所	美唄市民会館(大ホール)		
主催、後援等 (担当課・グループ名)	札幌大谷大学芸術学部音楽学科 美唄サテライト・キャンパス運営協議会		(担当課・グループ名) 総務部企画課(政策・情報グループ) 教育委員会生涯学習課(生涯学習グループ)
参加者	人数	演奏者: 約220名 入場者: 約400名	参加対象 演奏者: 中央小、東小、美唄中、尚栄高校、大谷大学 入場者: 一般市民等(市内をはじめ、札幌市、旭川市、 岩見沢市、深川市、白老町等からも来場)
実施内容	(目的) 市内小中学校・高校の吹奏楽部と札幌大谷大学芸術学部音楽学科との交流を通じて、音楽活動への支援及び技術の向上を図るとともに、市民が気軽に音楽に親しみ、生活のうらおいを高める機会を創出する。 (内容) 第Ⅰ部 吹奏楽クラシックステージ(3曲) 指揮 菊地専任講師、演奏者 69名 第Ⅱ部 ポップスステージ(5曲) 指揮 倉橋専任講師、演奏者 69名 ※小山専任講師の作曲/林美美子さんの詩による「うつくしきうた」も演奏 第Ⅲ部 合同ステージ ①東小・中央小と大谷大学の演奏/指揮 佐々木教諭(東小)、演奏者 80名 ②美唄中・尚栄高校と大谷大学の演奏/指揮 橋本教諭(美唄中)、演奏者 70名 ③東小・中央小・美唄中・尚栄高校と大谷大学の演奏/指揮 三浦教諭(尚栄高校)、演奏者 103名 ※予定していなかったアンコールがあり、「ふるさと」の演奏に合わせて合唱も実施。		

平成 25 年度重点施策、懸案事項等の進捗状況報告書

市 民 部

※箇条書きで記入してください

事 項	進捗状況
生ごみ堆肥化 施設整備事業 (生活環境課所管)	○第1回廃棄物減量等審議会 5月15日 ・生ごみ堆肥化施設整備基本計画について ・建設予定地について ○生ごみ堆肥化施設整備基本計画支援業務発注 委託期間 5月22日～3月31日 ・生活環境影響調査、基本設計等 ○第2回廃棄物減量等審議会 7月25日(木) ・生ごみの収集方法について・・専用の袋による収集 ・生ごみ堆肥化施設視察・・10月上旬(道内2カ所程度) ○第3回廃棄物減量等審議会 10月24日(木) ・美唄市廃棄物の処理及び清掃に関する条例(第14条の改正)に関する諮問 (主たる諮問事項) 1. 一般廃棄物となる「生ごみ」のL当たりの処理手数料について (関連する参考意見聴取) 1. 生ごみ専用袋の成分 2. 袋の規格(サイズ) 3. 収集回数 4. その他(市民周知・カラス対策・袋の色分け等) ・生ごみ堆肥化施設の現地視察(定山溪地域生ごみ堆肥化施設) ○第4回廃棄物減量等審議会 10月29日(火) ・生ごみ堆肥化施設の現地視察(士別市バイオマス資源堆肥化施設) ○第5回廃棄物減量等審議会 11月予定 ・諮問に対する答申内容の調整及び確認等の中間作業 ○第6回廃棄物減量等審議会 1月予定 ・第3回廃棄物減量等審議会で諮問した内容に対する答申 ○平成26年第1回市議会定例会における「美唄市廃棄物の処理及び清掃に関する条例」の一部改正(一般廃棄物処理手数料)について 平成26年3月(予定)

主なイベント等の開催結果

H25.10.17
経営会議資料4

平成25年10月

(市民部)

イベント等の 名 称	宮島沼カントリーフェス 2013			
日 時	平成25年 9月 1日(日) 10時00分～16時00分			
場 所	宮島沼水鳥・湿地センター			
主催、後援等 (担当課・グループ名)	宮島沼プロジェクトチーム		(担当課・グループ名) 生活環境課環境グループ	
参加者	人数	400	参加対象	一般
実施内容	(目的) 「食と農と自然」「体験と交流」をテーマとして、宮島沼及び周辺の農村環境を活用した食と地域の交流促進を図ることで、地域農業の潜在的な魅力を発掘・強化し、農業経営基盤の強化及び宮島沼のワイズニュースを実現する。 (昨年、ラムサール条約登録10周年を記念して開催された手作り農業祭で、今年も開催) (内容) ・新鮮野菜や農産物加工品を販売する「軽トラ市」 ・軽食を提供する「農家のおくさま食堂」 ・ミニボウリングなどの「カーニバルゲーム」 ・ドジョウやカエルなどの「さわれる生きもの展」 ・トラクターやコンバインなどに乗って記念写真を撮れる「田んぼで働く機械展」 ・羊毛フェルトづくり、ヨシを使った紙づくり			

主なイベント等の開催結果

H25.10.17
経営会議資料4

平成25年8月

(恵風園・恵祥園)

イベント等の 名 称	盆踊り・花火大会		
日 時	平成25年 8月20日(火) 18時00分～20時00分		
場 所	美唄市恵風園・恵祥園 中庭		
主催、後援等 (担当課・グループ名)	主催:美唄市		(担当課・グループ名) 保健福祉部恵風園・恵祥園管理課
参加者	人数	200人程度	参加対象 恵風園・恵祥園入居者 峰延地域住民
実施内容	(目的) 老人福祉施設の運営基準に関する「地域との連携等」に基づき、地域住民との交流を 主な目的として毎年お盆時期に行っています。 (内容) 峰延地区の住民及び市内各関係団体の方々をお招きして、盆踊りを踊ってもらい、 露店(たこ焼き・かき氷・こめっこカステラ・フルーチェ・フライドポテト・綿あめ)の食べ物 など無料提供しました。最後は打ち上げ花火(市販品)を上げ、楽しんでいただきました。 ・峰延商工青年会様(7名程度)～露店(たこ焼き): 青年会から機材(焼き台)と食材 を無料提供していただき、入居者並びに来園者に振舞っていただきました。 ・日赤美唄奉仕団の皆様(50人程度)～フラダンスショーの披露及び、盆踊りの披露。 ・峰延東傘踊り保存会の皆様(10名程度)～郷土芸能の披露。		

主なイベント等の開催結果

H25.10.17
経営会議資料4

平成25年9月

(恵風園・恵祥園)

イベント等の 名 称	敬老の日・記念式典及び演芸会			
日 時	平成25年 9月16日(月) 10時00分～12時00分			
場 所	美唄市恵風園・恵祥園 恵風園食堂			
主催、後援等 (担当課・グループ名)	主催:美唄市		(担当課・グループ名) 保健福祉部恵風園・恵祥園管理課	
参加者	人数	入居者:126名 ご家族様:43名 ご来賓:21名	参加対象	入居者及びご家族
実施内容	(目的) 永年に亘り社会に尽くされてきた入居者の方々を敬愛し長寿を祝う。 (内容) 地域住民並びに各関係団体の方々を来賓に迎え、式典を挙行し一緒に長寿をお祝いしました。 敬老の日の記念式典では、地域の子ども達(峰延小学校児童)から敬老文色紙手交を行い交流を深め、また、本年で100歳になる入居者に、「100歳お祝い状伝達式」を行いました。 また、式典終了後に演芸会を行い、入居者及びご家族の方々に楽しんでいただきました。 ・峰扇会(代表:砂長谷洋子様)～舞踊(3名) ・UP-BEAT(代表:大島真澄様)～ヒップホップダンス(小学生8名)			

報告・連絡・相談シート

あて先: ☐市長 ☐庁内 ☐所管部局 別途決裁: 有・無 (所管部局: 商工観光課)

確認欄: 部長 理事 課長 主幹 主査

平成25年9月17日起

1 【区分記入】:① ①事件・事故・災害、②業務上のミス・トラブル、③市民等からの苦情・要望・相談、 ④報道機関等への対応、⑤市長等指示事項の報告、⑥国・道・他自治体の情報、⑦行政数値・データ情報、 ⑧事業の進捗状況、⑨イベント等開催結果、⑩会議・打合わせの結果、⑪その他	
2 【担当所属職氏名】商工観光課長 永森 峰生 (内線電話2192)	
3 【件名】 美唄国設スキー場レストハウス窓等の器物破損事件について	
4 【日時・場所】 我路レストハウス 9月	
5 【対応者・相手・参加者等】商工観光課長・吉田主査	
6 【内容】 9月17日 午前10時30分ころ建築住宅課 後藤技師より、我路レストハウスの窓ガラスが、割れていると報告あり。 状況を聴くと、石により、割られている状況だということで、警察に連絡、指定管理者の藤井支配人に連絡。 すぐに、永森課長、吉田主査で現場確認に赴く。 午前11時40分ごろ現地到着。 東明の駐在員すでに到着。 まもなく、藤井支配人、本署の警官到着。 すぐに、現場検証にはいる。 侵入した形跡は、薄い。悪質ないたずらであるとのこと。 被害状況は、二階部分で9枚。1階ベランダ窓8枚である。 そのほかの施設については、被害なし。 後藤技師によると、レストハウスの屋根工事は、9月5日に本体の工事は終了して、9月20日に電気工事ははいることから、本日、現場の確認にきたとのこと。 このことから、9月5日～9月16日の間にやられたものである。 ただし、室内が全くぬれていない状況から、昨日の夜の可能性もある。	7 【回答・対応等】 今後、すぐに、警察へ被害届を提出する。 本日、現場検証が終了次第、ガラス破片の片づけを、指定管理者とともに行う。 その後、業者に修繕等の見積もりを出してもらい、本日は、1階のベランダの窓だけ、コンパネ等で応急処置でとりあえず、侵入防止措置をすることとし、 見積もり等がでたら、保険がきくとのことから、同手続きをすることとする。 修繕の内容は、業者とも相談の上、ガラスにするか、アクリル製にするか考えるとともに、今後、犯罪防止のために、夏場については(休業期間)、全面窓にコンパネを張るなどの措置が必要(警察も言っている)と考える。
8 【指示事項】	
経営会議での協議検討の要否: 要(否)	
(指示者名:)	

* 基本様式であり、必要に応じ変更可(別途資料があれば添付)

主なイベント等の開催結果

H25.10.17
経営会議資料4

平成25年9月

(経済部産業振興課)

イベント等の 名 称	包括連携協定記念セミナー、情報交換会			
日 時	平成25年9月13日(金) 15時 ~ 17時、 17時15分 ~ 19時			
場 所	美唄ホテルスエヒロ			
主催、後援等 (担当課・グループ名)	主催:美唄市、共催:㈱共同通信デジタル、 ㈱データホテル		(担当課・グループ名) 産業振興課	
参加者	人数	202人	参加対象	データセンター事業関係者ほか
実施内容	(目的) ㈱共同通信デジタル、㈱データホテル、美唄市の3者による包括連携協定を記念して、本市へのデータセンター立地実現を目指すもの (内容) 基調講演、事例発表、パネルディスカッション			

月例報告：学校運営等の動き（美唄市教育委員会）

1 報告事項

- (1) 秋の農業体験学習の実施状況
- (2) 第22回‘13ピパオイヘルシーロードレース兼第18回美唄市ハーフマラソン大会の結果
- (3) びばい市民カレッジの実施状況

2 内 容

(1) 秋の農業体験学習の実施状況：稲刈り

月 日	学校名	参加学年・参加者数	場 所
9月10日(火)	茶志内小学校	1～6年生 37人	高橋圃場(茶志内町本町)
9月17日(火)	南美唄小学校	4、5年生 17人	天池圃場(光珠内町上中の沢)
9月19日(木)	アカシヤ幼稚園	園児 36人 教諭 3人	宮島沼ふゆみずたんぼ (西美唄町大曲3区)
9月20日(金)	峰延小学校	5、6年生 14人	藤井圃場(峰延町東)
9月26日(木)	中央小学校	5年生 74人	桑折圃場(沼の内町北)
9月27日(金)	東小学校	5年生 75人	安藤圃場(沼の内町中央)
10月1日(火)	めぐみ幼稚園	園児・教諭・保護者 80人	宮島沼ふゆみずたんぼ (西美唄町大曲3区)
雨のため中止			
10月3日(木)	栄幼稚園	園児・教諭・保護者 50人	同上

⇒ 今後：調理・試食、検証、シンポジウムの開催

(2) 第22回‘13ピパオイヘルシーロードレース兼第18回美唄市ハーフマラソン大会の結果

種 目	参加者数				
	男子	女子	車イス		計
			男子	女子	
公認ハーフ（高校生以上）	60 人	7 人	—	—	67 人
一般ハーフ（高校生以上）	314 人	56 人	12 人	1 人	383 人
その他（10、5、3、2Km）	258 人	137 人	10 人	2 人	407 人
合 計	632 人	200 人	22 人	3 人	857 人

H24：820人
H23：632人

(3) びばい市民カレッジの実施状況

参加者数：55人(H23：62人、H24：54人) 会場：ピパオイの里プラザ

月 日	講座名	講 師
8月22日(木)	開校式、「ふるさと産業“日本酒”って何？」	旭川大学 短期大学部 生活学科 教授 森重 正也氏
8月29日(木)	「コラージュで発想力をきたえよう！」	北海道教育大学岩見沢校 芸術課程 准教授 船岳 紘行氏
9月5日(木)	「妖怪博士・井上円了」	東洋大学ライフデザイン学部 教授 三浦 節夫氏
9月12日(木)	「北海道新幹線って？」	北海道運輸局鉄道部技術課 土木係長 早坂 諒太氏
9月19日(木)	「相続・遺言について」	岩見沢公証役場 公証人 秋山 重紀氏
	「成年後見制度について」	やすだ社会福祉士事務所 安田 昌彰氏
9月26日(木)	「強く美しく、体幹筋力アップ入門」	国学院大学北海道短期大学部 准教授 田中 一徳氏
10月3日(木)	市外研修「札幌地方検察庁・札幌地方裁判所」	
10月10日(木)	「映像で見る昭和の美唄」、閉校式	北海道史研究協議会 幹事 白戸 仁康氏

市立美唄病院患者数調べ

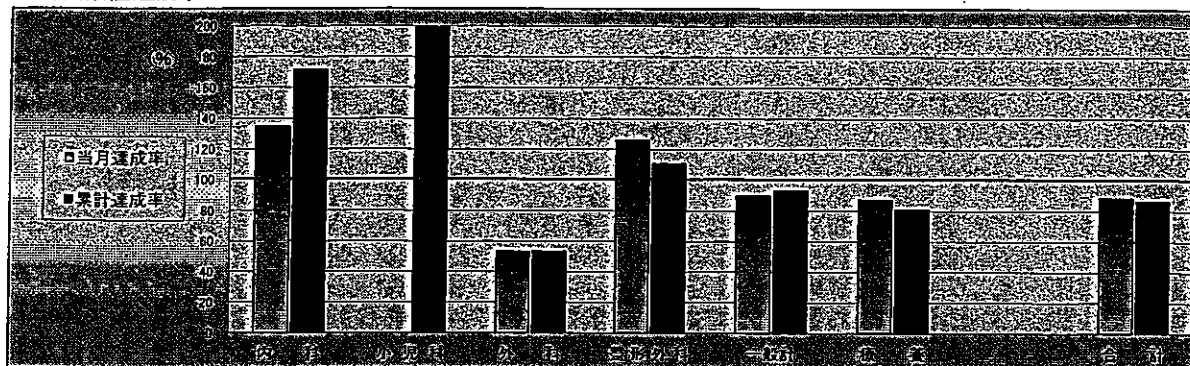
H25.10.17
経営企画課資料4

入院患者数の状況（日平均）

平成25年度 9 月分

（計画数値＝経営健全化計画値）

●計画数値達成率



●計画との比較

(人)

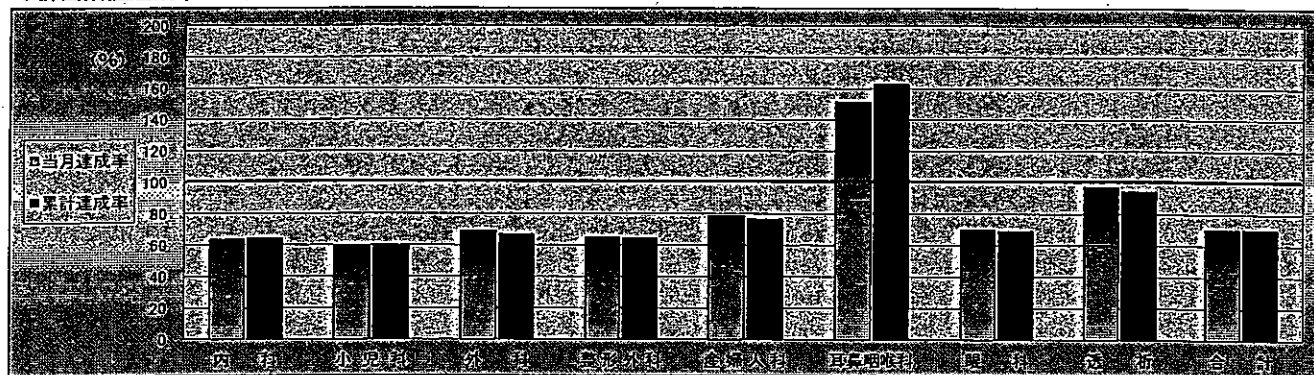
	内 科	小 児 科	外 科	整 形 外 科	一 般 計	療 養	合 計	病床利用率
9 月計画数	6.0	0.1	17.0	10.0	33.1	42.0	75.1	9月実績値
9 月実績数	8.1	0.0	9.1	12.6	29.8	36.8	66.6	
差 引	2.1	▲ 0.1	▲ 7.9	2.6	▲ 3.3	▲ 5.2	▲ 8.5	68.00%
計画達成率 (%)	135.00	0.00	53.53	126.00	90.03	87.62	88.68	
計画累計数	6.0	0.1	17.0	10.0	33.1	42.0	75.1	実績累計値
実績累計数	10.3	0.3	9.1	11.1	30.9	34.2	65.1	
差 引	4.3	0.2	▲ 7.9	1.1	▲ 2.2	▲ 7.8	▲ 10.0	66.45%
計画達成率 (%)	171.67	300.00	53.53	111.00	93.35	81.43	86.68	実績累計値
前年度同期累計数	12.7	0.3	8.4	12.4	33.9	37.1	70.9	72.37%
比 較	▲ 2.4	0.0	0.7	▲ 1.3	▲ 3.0	▲ 2.9	▲ 5.8	▲ 5.92P

外来患者数の状況（日平均）

平成25年度 9 月分

（計画数値＝経営健全化計画値）

●計画数値達成率



●計画との比較

(人)

	内 科	小 児 科	外 科	整 形 外 科	産 婦 人 科	耳 鼻 咽 喉 科	眼 科	透 折 合	合 計
9 月計画値	92.0	48.0	19.0	64.0	9.0	7.0	12.0	33.0	284.0
9 月実績値	58.4	28.7	13.1	41.6	7.1	10.6	8.4	32.1	200.0
差 引	▲ 33.6	▲ 19.3	▲ 5.9	▲ 22.4	▲ 1.9	3.6	▲ 3.6	▲ 0.9	▲ 84.0
計画達成率 (%)	63.48	59.79	68.95	65.00	78.89	151.43	70.00	97.27	70.42
計画累計数	92.0	48.0	19.0	64.0	9.0	7.0	12.0	33.0	284.0
実績累計数	59.0	28.8	12.7	41.2	6.9	11.4	8.3	31.2	199.5
差 引	▲ 33.0	▲ 19.2	▲ 6.3	▲ 22.8	▲ 2.1	4.4	▲ 3.7	▲ 1.8	▲ 84.5
計画達成率 (%)	64.13	60.00	66.84	64.38	76.67	162.86	69.17	94.55	70.25
前年度同期累計数	60.2	29.1	13.3	44.1	7.4	9.6	8.3	33.2	205.2
比 較	▲ 1.2	▲ 0.3	▲ 0.6	▲ 2.9	▲ 0.5	1.8	0.0	▲ 2.0	▲ 5.7

主なイベント等の開催結果

平成25年10月

(病院事務局)

イベント等の 名 称	親と子のふれあい祭り			
日 時	平成25年9月29日（日） 午前9時30分～11時40分			
場 所	市立美唄病院ロビー及び院内			
主催、後援等 (担当課・グ ループ名)	市立美唄病院		(担当課・グループ名) 総務・医事グループ	
参加者	人数	19家族52人 内訳ー保護者17 人・子ども35人	参加対象	小学生までの子どもと保護者
実施内容	(目的) ・本市地域医療の重要な役割を担う医療機関として、その使命を周知し理解していただくとともに、医療のみならず健康づくり、予防、疾病時の初期対応等必要な情報提供を行う。 ・子育て中のお父さんお母さんと子どもが一堂に会し、子どもを通して親同士の情報交換や相互連携の動機付けを行う。 ・小児科（当院）をより身近な存在として感じていただくとともに、その役割について、認識を深めるきっかけづくりとする。 (内容) ・院内及び救急車見学（見学先 透析センター、放射線科、手術室、救急車） ・ふれあい体験（お医者さんや看護師さんになってみよう） ・肺年齢、血管年齢測定 ・小児科についてのお話（永田院長） ・綿あめ、ヨーヨーの露店 ・スティックバルーンで遊ぼう ・食事のカロリーに係わるパネル展示			

健康チエックや見学

市立美
唄病院 親と子ふれあい祭り

【美唄】市立美唄病
院（永田康院長）は9
月29日、第2回親と子
のふれあい祭りを1階
ロビーで開催した。小児

医療の地域拠点として
施設を開放し、親子で
交流を楽しんだ。
参加した19家族52人
が、手術室など病院内

を見学。1階ロビー会
場では看護師や職員ら
が綿あめ、ヨーヨー露
店コーナーを設け、市
議の倉本賢さんのステ



看護師から包帯の巻き方を教わる子ども

イックバルーン遊びも
人気を集めた。
子供たちがナース姿
で看護師らに注射や点
滴の模擬体験をしたほ
か、肺年齢・血管年齢
測定コーナーなどが設
けられ、親たちも健康
チエック。また小児科
の病気の予防や初期対

応などの話もあり、小
児科医の永田院長は
「地域に開かれた医療
機関として、医療のみ
ならず健康づくりに努
めたい」と、参加した
子供たちの元気な姿を
見守っていた。
【五十嵐信

プレス空知

平成25年10月2日（水）付

平成25年

9月分救急業務取扱報告書

H25.10.17
後宮会報資料4

事故種別	区分	出 動 件 数							
				不搬送件数		搬送人員		管外搬送件数	
		月計	累計	月計	累計	月計	累計	月計	累計
火 災			2				2		
自然災害									
水 難									
交通事故		5	45	1	5	4	52	2	5
労働災害		4	10			4	10	3	7
運動競技		1	3			1	3		
一般負傷		13	124	1	7	12	117	2	18
加 害			2		1		2		
自損行為		1	14		3	1	11	1	6
急 病		50	511	2	18	48	493	19	164
その他	転 院	9	126			9	127	9	111
	医師搬送								
	資材搬送								
	そ の 他	5	26	3	13	2	13		
計		88	863	7	47	81	830	36	311

平成24年	93	866	3	58	92	819	34	298
前年比	△ 5	△ 3	4	△ 11	△ 11	11	2	13